

オーストラリアンフットボールリーグ（AFL）

2021年間総合優勝決定戦（Grand Final）が

西オーストラリア州パースで開催（9月25日）

- **通常は、メルボルンで開催されるが新型コロナウイルスの影響で2021年はパースにて開催。**
- **パースでの『AFL Grand Final』開催は、地元住民にとっては、おそらく一生に一度しかない機会。**

オーストラリアンフットボール(AFL)とは

概要

オーストラリアンフットボールはクリケット選手のオフシーズンのトレーニングとしてラグビーを基に作られ、1858年からプレーされているメルボルン発祥のスポーツである。オーストラリアでは大変人気があり、親しみを込めてFooty（フッティ）と呼ばれている。日本ではオージーボールと呼ばれている。

ルール

- 18名/チームでプレー。
- 楕円形のグラウンドの両端それぞれに4本ずつポールがあり、そこにボールを蹴り込むことで点を獲得。
- 1クォーター（1Q）20分で4Qの計80分。
- パスの手段はキックとパンチ（投げることは禁止）で展開。
- ボールを持って走る場合には15mおきに地面にボールをつけることが必要。



※AFL JAPAN HPより引用

AFL Grand Final_スタジアム

AFL Grand Final 概要

AFL Grand Finalは全豪オープン、メルボルンカップと並ぶオーストラリア最大のスポーツイベントの1つであり、今年で125回目を迎える歴史ある大会。

トップリーグは全18チームで3月～8月のリーグ戦、

9月上旬の上位チーム決勝リーグを経て、9月最終土曜日の『AFL Grand Final』で年間王者が決定。

パース Optus スタジアム

収容人数：6万人(国内3位)
2017年完成

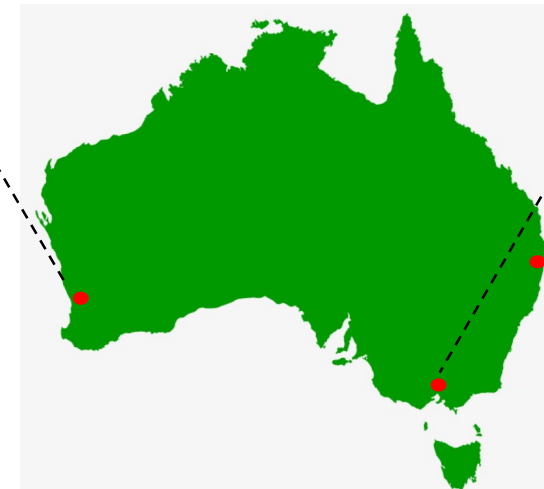
メルボルン MCG スタジアム

収容人数：10万人(南半球最大)
1854年完成 (オーストラリア国定遺産)

パースOptusスタジアムにて開催

AFL Grand Finalは伝統的にビクトリア州メルボルンのMCG（メルボルンクリケットグラウンド）で開催されていたが、2021年8月の時点でコロナの感染者数が増加し続けたことから、感染者数を抑制できていた西オーストラリア州パースのOptusスタジアムでの開催が決定。

※昨年もコロナの影響でブリスベンBCGスタジアムにて開催。



ブリスベン BCG スタジアム

収容人数：4.2万人
1895年完成

※illust imageより引用

AFL Grand Final_対戦チーム・会場の様子

対戦チーム

2021年はリーグ戦1位メルボルン・デーモンズと3位ウェスタン・ブルドッグスの対戦となった。両チームとも本拠地がビクトリア州であるため、コロナ感染防止の水際対策として実施されている州間移動制限による行動制約下でコンディションを整えた。

会場の様子

- ・パースOptusスタジアムは61,118人の観客で満員に。上記州間移動制限により他州からの観客は限定的で、大半が西オーストラリア州在住者となったが、一般発売チケットはわずか10分足らずで完売。
- ・スタジアム周辺のパブリックビューイングや、レストラン、スポーツバーにも多くの人が詰めかけTV観戦で大いに盛り上がった。

《観客で満員の会場》



《会場周辺》



《パースの町中の様子》



AFL Grand Final_結果(優勝チーム・感染状況)

優勝チーム

試合は1Qにメルボルン・デーモンズが先行するも、2Qにウェスタン・ブルドッグスが盛り返し、リードしたまま前半を終了。後半3Q途中からメルボルン・デーモンズが怒濤の12連続ゴールを奪うなどの猛攻で逆転。最後は140:66の大差で勝利し、57年ぶりに年間王者の座を獲得！

《優勝時のメルボルン・デーモンズ》



※AFL JAPAN HPより引用

感染状況

- ・約6万人を動員した大規模なイベントであり、さらにパース市内はコロナ感染拡大前の通常的生活に戻っていたため、マスクをつける人はほぼいない状況での開催であった。
 - ・このような状況下での開催にもかかわらず、開催後にパースにおける市中感染者は出ていない。
- ※10月25日時点

スポーツイベントとして大盛況であり、感染抑制も実現できたことで、大会は大成功に終わった。